

専攻領域別実務経歴 (様式4 - 構造) (1 / 1)

< 専攻領域別書式、1領域1枚作成 >

- 注意 1. 1枚に1専攻のみを記入してください。1枚に書ききれない場合は、コピーしてお使いください。
 (該当項目は 塗潰してください)
 2. できるだけ最新の経歴を記入のうえ、担当期間の合計が必要実務年数以上となるよう記入してください。算定対象の実務は20年前までのものです。
 3. 専門分野表示を希望する方は各分野ごとに3件以上の実務経歴を記入してください。
 4. 様式5の「責任ある立場での実務実績」3件はこの様式4から選んで、写真を添付して記載してください。
 5. 「JSCA建築構造士」、「APECエンジニア(構造)」認定者は認定書の写しを添付することでこの書式を省略できます。

| | |
|------|----------------|
| 氏名 | 建築 太郎 |
| 専門分野 | 耐震診断・補強 非表示 |

| | | |
|---------|---|---|
| 構造 1 | 業務(プロジェクト)名: マンション新築工事 | 実務内容 基本設計 実施設計 工事監理 その他 構造設計・監理業務 |
| | プロジェクト概要: 集合住宅 担当期間: 2003年 10月 ~ 2005年 8月 (1年 10ヶ月) | 規模構造: RC造 S造 SRC造 木造 階数: 地上 9階 地下 階 延床面積 2,050 m ² |
| | 役割: 責任ある立場 担当者 | 専門分野名: |
| 2 | 業務(プロジェクト)名: 総合病院保健施設 | 実務内容 基本設計 実施設計 工事監理 その他 |
| | プロジェクト概要: 免震建物 担当期間: 2002年 3月 ~ 2002年 6月 (年 3ヶ月) | 規模構造: RC造 S造 SRC造 木造 階数: 地上 5階 地下 1階 延床面積 4,000 m ² |
| | 役割: 責任ある立場 担当者 | 専門分野名: |
| 3 | 業務(プロジェクト)名: 建屋の免震技術に関する設計検討 | 実務内容 基本設計 実施設計 工事監理 その他 免震に着目した建屋の耐震・構造検討、免震装置用開発 |
| | プロジェクト概要: 原子力関連建屋 担当期間: 1997年 12月 ~ 2003年 7月 (3年 9ヶ月) | 規模構造: RC造 S造 SRC造 木造 階数: 地上 7階 地下 階 延床面積 3,900 m ² |
| | 役割: 責任ある立場 担当者 | 専門分野名: |
| 4 | 業務(プロジェクト)名: 会社耐震診断 | 実務内容 基本設計 実施設計 工事監理 その他 耐震診断 一次及び二次診断 |
| | プロジェクト概要: 本社ビルの耐震診断 担当期間: 2002年 2月 ~ 2002年 3月 (年 1ヶ月) | 規模構造: RC造 S造 SRC造 木造 階数: 地上 3階 地下 階 延床面積 680 m ² |
| | 役割: 責任ある立場 担当者 | 専門分野名: |
| 5 | 業務(プロジェクト)名: 邸新築工事 | 実務内容 基本設計 実施設計 工事監理 その他 |
| | プロジェクト概要: 専用住宅 担当期間: 1999年 6月 ~ 2000年 3月 (年 9ヶ月) | 規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数: 地上 3階 地下 階 延床面積 188 m ² |
| | 役割: 責任ある立場 担当者 | 専門分野名: |
| 6 | 業務(プロジェクト)名: 邸及びマンション新築工事 | 実務内容 基本設計 実施設計 工事監理 その他 構造設計・構造計算 |
| | プロジェクト概要: 専用住宅兼集合住宅 担当期間: 1998年 4月 ~ 1999年 1月 (年 9ヶ月) | 規模構造: RC造 S造 SRC造 木造 階数: 地上 2階 地下 階 延床面積 267 m ² |
| | 役割: 責任ある立場 担当者 | 専門分野名: |

| | |
|-------|---------------------|
| * 審査欄 | 担当期間合計 5 年 11 ヶ月 |
|-------|---------------------|